

事業所名

こころみの会

支援プログラム

作成日

2024年7月23日

法人（事業所）理念	地域社会の中で元気いっぱい働くことの出来るからだを作り、共に働くことで社会の役に立ち、 愉快地に生活でき、みんなそれぞれの力が発揮できるようがんばる。		
営業時間	9 時 00 分 ~ 18 時 00 分 まで	送迎実施の有無	あり なし
支援プログラムと5領域の関係	こころみの会 総合的方针	五領域	スタッフから一言
	料理や水泳、野外活動、表現活動などを通して、 充実した余暇を過ごせるよう支援する。	①④	土曜日の活動でみんなで作った”焼きおにぎり”や、木曜日のおやつ作りで作っている”いももち”など「おうちで作ったよ!」とお話を聞くことができました。こころみの会を超えて、ご自宅で余暇も楽しめるプログラム作成をしています。
	長期休み時のイベント考案・長距離を泳ぐことなどを通して、 たゆまず持続的に活動する力をはぐくむ。	②③④	春休みの多摩動物園の企画、土曜日活動の時に火起こしをして調理、夏休みの水遊びなど「やりたい」をイベントにしてみんなで考える時間をとっています。水曜日のプールでは、100m泳いでいたのを200mに挑戦してみたり、泳げるメンバーは350mから500m泳いでいます。最高記録は600mです！すごいです☺
	活動を考え、実行し振り返りを行い、仲間と協力をして活動できる環境を大切に支援する。	③④⑤	火曜日のメンバーで春休みに多摩動物園遠足を企画しました。電車で行く？車にする？お昼ご飯は外で食べよう！お弁当がいいな～などなど、友達が「この動物見たい!」と発言すると「それじゃあ、こっちのルートで行こう!」と他の子の意見も聞きながら、自分の希望も伝えられる姿も大切に話し合いをしています。
	地域交流事業としてのキャンプ・法人のお祭りなどを 通して、意欲的に挑戦する力を育てる。	①⑤	ここかまど祭りでは木曜日活動のいももちを作って食べてもらいました。作成数は100個超え！途中で飽きちゃうことも…それも楽しんで活動しました☺コロナ前はキャンプ・スキーを行っていました。令和6年度からは千葉県いすみ市にある風の谷【たんぼのがっこ】に宿泊体験に行きました。
	個別指導…SST（社会性スキル） 人との関わり方や表現のしかた等を伸ばしていく。	①②③④⑤	好きなもの・苦手なものなどの自分の気持ちを伝えることを大切に活動しています。お友達の意見を聞いて自分の意見も伝えて、話し合いを行っています。今日はこっち！次はあっち！と予定を組むのも良いですね☺
家族支援	毎日の活動の様子を記録し、保護者様からサインをいただいています。 面談を行うときはこころみの会での姿を伝えて本人の素敵な所、頑張っている所を中心にお話しています。	移行支援	進級・進学相談、高校卒業後の就職相談等おこなっております。NPO法人ここかまどは生活介護事業所かまどっちゃを運営しているため、就労の受け入れ先として、選択肢の一つになっております。
地域支援・地域連携	買い物支援・散策する際の交通ルールの確認など行っております。長期休みになると生活介護事業所かまどっちゃで作っているお野菜の収穫手伝いに行くこともあります。	職員の質の向上	虐待防止研修・身体拘束研修をおこなっています。 外部研修のガイドヘルパー養成研修・強度行動障害支援者養成研修受講実績あり
主な行事等	長期休み時にみんなで考えたイベントを行っています（春休み：動物園、夏休み：川遊びピクニック、冬休み：おやつパーティ 実績あり） ・千葉県いすみ市の【たんぼのがっこ】宿泊イベント ・ここかまどまつり 等		